



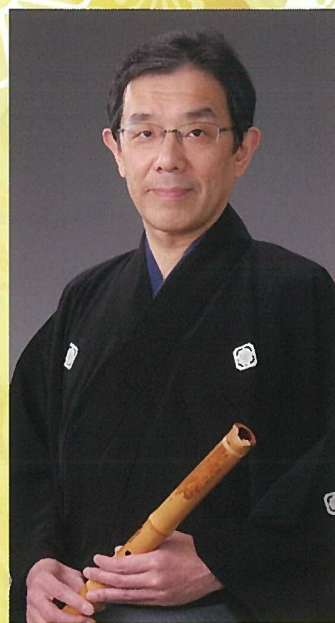
はまの ひでこ  
**浜野秀江** プロフィール

美咲町出身、神戸市在住。  
8歳より地元津山において、中村亀子師・野本雅子師に手ほどきを受ける。  
現代邦楽を石垣清美・今西真知子両氏の指導を受ける。  
1974年、沢井忠夫師に師事。  
1977年、内弟子として上京、沢井一恵師に師事。  
1978年、NHK邦楽育成会卒業。NHK邦楽オーディション合格。  
1990年、第2回津山国際総合音楽祭「沢井忠夫・一恵邦楽コンサート」に出演。  
2005年、神戸市記念行事『震災から10年、神戸からの発信』に参加し、コンサート「祈」を数回開催。その時の想いを基に2008年、CD「祈」を作成。  
朗読グループに音方として加わり「平家物語」「山椒大夫」などを題材に学校や平家ゆかりの寺などで公演活動に参加している。沢井箏曲院教授。



うま びろこ  
**馬場尋子** プロフィール

東京生まれ。  
1977年NHK邦楽オーディションに合格し、その後沢井忠夫師に師事する。  
全日本三曲コンクールに入賞。  
1982年より15年間沢井忠夫新大阪レッスン場、三弦の代稽古を務める。  
1984年より東京にて初リサイタル開催後、東京・名古屋・京都・大阪において連続リサイタルを開催。ヨーロッパ各地での海外公演も行う。  
2014年ビクターより万葉集を題材にした箏・三弦による万葉集歌、CD「弦歌(いとうた)の世界」発売。  
他に「弦歌/馬場尋子の世界」「弦歌II/馬場尋子の世界」「地歌/雪・黒髪」等CD発売。  
NHKFMラジオ放送等、現代に息づく歌を中心に活動中。  
沢井箏曲院教授。



よね むら せいしゅう  
**米村鈴笙** プロフィール

1979年、琴古流尺八を田中右童に師事。その後、重要無形文化財保持者(人間国宝)二代青木鈴慕師に師事する。  
2003年、モスクワおよびサンクトペテルブルグにて公演。  
2009年より大阪芸術大学非常勤講師。  
2014年、京都創生座モスクワ公演に参加。  
ソロ活動に加えて、石川利光、岡田道明と尺八三本の会「風童(ふうどう)」を結成。  
尺八本来の持ち味を大切にし、古典から現代音楽までジャンルにとらわれない幅広い演奏活動を行っている。  
録音参加CD「風動」「絵夢」「いにしえ」他。  
琴古流鈴慕会師範、琴古流協会会員、「楽笙」主宰。



きり たけ ま さ や  
**桐竹繭紗也** プロフィール

兵庫県淡路島出身。96年4月退団まで人形劇団クラルテに約9年間在籍。95年1月17日阪神淡路大震災で、生家が、全壊。  
退団後、以前から取り組んでいた乙女文楽の活動を始める。  
文楽人形(浄瑠璃人形)の製作は故三世由良龜師に師事。  
人形の操作方法は吉田光子氏(腕金式)に手ほどきを受け、故桐竹政子師(胴金式)に師事する。「日本舞踊」を故藤間勘二郎師に師事。現在フリーで、自作の浄瑠璃人形と共に、人形舞を中心に幅広く活動を続けている。  
古典をベースに津軽三味線、和太鼓、尺八、箏、琵琶の他、ヴァイオリン、チェロ、ピアノ、二胡等との共演に取り組んでいる。海外公演:アメリカ、ドイツ、スイス、イタリア、トルコ、インドネシア、台湾、香港等。  
アジア・カルチュラル・カウンシルのフェローシップ受賞。

つ やま ほう がく がっ そう だん  
**津山邦楽合奏団**



邦楽器による音楽の素晴らしさを広めたいという思いで、各種のイベントへの参加や小・中学校への邦楽出前講座など、積極的に演奏活動を行っている。

1974年/「津山邦楽合奏団」として発足。  
1980年/津山市民音楽祭に初参加、以降、津山国際総合音楽祭を含め毎年参加。  
1981年/浜野秀江師(沢井箏曲院教授)を指導者として迎える。  
1988年/瀬戸大橋開通記念ジョイントコンサートに参加。  
津山市民劇場「沢井忠夫コンサート」に出演。  
1990年/第2回津山国際総合音楽祭「沢井忠夫・一恵 邦楽コンサート」に出演。  
1995年/アメリカ・サンタフェ市との文化交流使節団に参加し渡米。  
1996年/津山国際車イス駅伝前夜祭、及び開会式にて演奏。  
2005年/神戸「震災いのちのメッセージ・コンサート」に参加。  
2010年/沢井一恵師を迎え「第1回 箏ファンタジア」を開催。(ベルフォーレ津山)  
2011年/和太鼓フェスティバルに参加。  
2012年/「第2回 箏ファンタジア」を開催。(リージョンセンター)  
2014年/「第3回 箏ファンタジア」を開催。(ベルフォーレ津山)